

協働とは？よりよいまちづくりとは？

実践者による無料セミナーを開催します

協働のまちづくりセミナー



「市民協働における 市民と行政の役割」

～笑いの中に手ごたえをつかむパートナーシップ～

日時：令和5年**11月22日**（水）

申込締切 令和5年11月15日（水）

13:30～15:00

（受付 13:00～）

場所：市民文化センター大会議室

定員：30名程度

※申込方法などの詳細は裏面をご覧ください。

対象：まちづくり活動に興味のある方



申し込み用QRコード

問い合わせ・申込先

沼津市 地域自治課 協働推進係

電話：055-934-4807 FAX：055-931-2606 E-mail：kyodo@city.numazu.lg.jp

参加費
無料



講師

NPO法人まちづくりトッパー
ふじのみや本舗

渡辺 孝秀氏

まちづくり市民活動組織のネットワークづくりについてお話しします。

「まち全体の活性化のために」



～講師からのメッセージ～

セミナーのキーワードになる「協働」という言葉は、硬いし重い印象を受けますよね。肩ひじ張らずに、楽しく出来るところから。素敵なおところがいっぱい沼津、このまちを愛するところからはじめていきましょう！沼津に足りないものは、周辺地域と一体的に。市民や観光客にボーダーはありませんから。

講師 プロフィール

渡辺 孝秀 氏

1952年静岡県富士宮市生まれ。1977年明治大学卒業後、富士宮市役所入所。社会教育課、下水道課、生活環境課、企画調整課、くらしの相談課、総合調整室長兼フードバレー推進室長、企画部長を経て、2013年3月に定年退職、現任。この間、1995年に全国の自治体に先駆け「住宅用太陽光発電の助成制度」の事業を担当。2000年中心市街地活性化基本計画の策定を担当し、市民まちづくりワークショップを始める。2001年富士宮やきそば学会の結成に携わり、渡辺英彦やきそば学会長と共に、市民活動と行政の連携キーマンとして活躍。東京大学先端まちづくり学校修了。2004年、食のまちづくり「富士宮市フードバレー構想」の立ち上げを担当する。2019年、富士宮やきそば学会会長渡辺英彦氏の逝去に伴い、2代目のリーダーとして代表に就任。（富士宮やきそば「会長」名義は後にも先にも、渡辺英彦会長のみとし、以降は代表名義を利用することとなった。）令和元年以降、やきそば活動はもちろん、市以外のまちづくり活動、経済活動の相談役としても、多くの相談、オファーを受けて日々サポート活動行っている。

協働のまちづくりセミナー 参加申込書

※FAXでお申し込みの場合は、こちらに記入の上、送信してください。

ふりがな	
お名前	
メールアドレス	@
電話番号	※日中連絡の取れる電話番号をご記入ください。 (自宅) (携帯)

- 申込方法) ① FAX : 申込書に必要事項を記入の上**055-931-2606**にお送りください。
②メール : 申込書を撮影し、メールに画像添付いただいても結構です。
③その他、電話、申し込み用QRコードでのお申し込みも受け付けています。



沼津市 地域自治課 協働推進係

電話 : 055-934-4807 FAX : 055-931-2606 E-mail : kyodo@city.numazu.lg.jp

申し込み用QRコード